

平成24年度第4回
千葉市社会福祉審議会高齢者福祉・介護保険専門分科会
あんしんケアセンター等運営部会議事録

- 1 日 時 平成25年1月18日(金) 午後7時～午後9時
- 2 場 所 千葉中央コミュニティセンター8階会議室 千鳥・海鷗
- 3 出席者 (委 員) 畔上加代子、瓜生澄江、高梨茂樹、中田緑、高野喜久雄、中村龍一、
西尾孝司、藤本俊男、星野恵美子、松崎泰子、三宅康彦
(委員13名うち11名出席) (敬称略)
(事務局) 高齢障害部長、高齢福祉課長、高齢施設課長、介護保険課長、ほか10名

4 議 題

- (1) 平成24年度公募による地域密着型サービス事業者の選定について
- (2) 地域密着型サービス事業者の指定の報告について
- (3) 地域密着型サービス事業者の指定更新の報告について
- (4) 平成25年度あんしんケアセンター運営方針について
- (5) あんしんケアセンター増設後の運営状況の報告について
- (6) その他

5 議事の概要

議事に先立ち、会議は一部非公開であることを確認した。

～ 議事(1)は非公開～

- (1) 平成24年度公募による地域密着型サービス事業者の選定について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答の後、選定に関し承認された。

～ 議事(2)以降は公開～

- (2) 地域密着型サービス事業者の指定の報告について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (3) 地域密着型サービス事業者の指定更新の報告について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (4) 平成25年度あんしんケアセンター運営方針について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答の後、承認された。
- (5) あんしんケアセンター増設後の運営状況の報告について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。

6 会議経過

<p>松崎部会長</p>	<p>議事に先立ち、事務局より会議は一部非公開であることを確認し、その後、部会長が議長となり議事を進行した。</p> <p>～議題1 非公開議事～・・・非公開のため、発言内容も非公開・・・</p> <p>～議題2以降 公開議事～</p> <p>議題2 地域密着型サービス事業者の指定の報告について</p> <p>(鳩川高齢施設課長より、議題2 地域密着型サービス事業者の指定の報告について説明を行った)</p> <p>議題2についての質疑応答</p> <p>写真を見ると、とても広々としていて利用しやすい施設のように感じます。</p>
<p>鳩川高齢施設課長</p>	<p>施設の周りに住宅が少ないため運営を心配しているのですが、施設から少し離れれば住宅が多くありますので利用者が今後増えていくと予想しております。</p> <p>議題3 地域密着型サービス事業者の指定更新の報告について</p> <p>(鳩川高齢施設課長より、議題3 地域密着型サービス事業者の指定更新の報告について説明を行った)</p> <p>議題3の質疑応答は特になし。</p>
<p>西尾委員</p>	<p>議題4 平成25年度あんしんケアセンター運営方針について</p> <p>(柴田高齢福祉課長より、議題4 平成25年度あんしんケアセンター運営方針について説明を行った)</p> <p>議題4についての質疑応答</p> <p>平成24年度の7本柱の運営方針を引き続き25年度も実施していくことについては異議がありませんが、表現の部分で4点ほど検討していただきたい箇所があります。</p> <p>まず一点は“2の(1)”では「町内自治会、ボランティア等」と表記され、“3”では、「町自治会・ボランティアなど」となっているので、どちらかに統一された方がいいと思います。</p> <p>また、“7”では「老人クラブ、商店街等」と表記され、他の部分の並びには商店街が出てきていないのですが、運営方針の内容での違いであればかまいませんがもう一度ご検討ください。</p> <p>3点目は、全体的に「市民」または「住民」という位置づけがわかるように表現ができる部分があればご検討ください。</p> <p>4点目“3”の「成年後見制度」→「成年後見制度等」とし、日常生活支援事業などを</p>

柴田高齢福祉課長	<p>含む表現がよいと考えました。</p> <p>今いただいた意見を元に精査・修正し運営方針を作成させていただきます。</p>
松崎部会長	<p>運営方針については、委員の意見を事務局で組み入れ、一部修正していただくことで「平成 25 年度あんしんケアセンター運営方針」について承認いたします。</p>
中田委員	<p>議題 5 あんしんケアセンター増設後の運営状況の報告について</p> <p>(柴田高齢福祉課長より、議題 5 あんしんケアセンター増設後の運営状況の報告について説明を行った)</p> <p>議題 5 についての質疑応答</p>
前嶋主査	<p>訪問件数ですが、二次予防事業や総合相談における訪問件数がセンターによってバラつきがある点についてご説明をお願いいたします。</p>
三宅委員	<p>二次予防事業対象者に対する訪問件数が「0」のセンターにつきましても、訪問という手法ではなく、介護予防の目的も含めて公民館やあんしんケアセンターに来所をさせていただいてアセスメントをとるいわゆる相談の手法を取っている状況がみられます。また、総合相談における訪問につきましても、必要に応じて訪問し生活状況を適切に把握するよう市側も指導をしているところですが、センターにより差がみられている状況です。今後もセンター間の隔たりについて経過をみながら指導をしていきたいと思っております。まだ2ヶ月間の数値なので、また来年度に入りましたらまとまった数値でご報告したいと思っております。</p> <p>私が住んでいる地区では、センター増設により、これまでより大変近くなり行きやすくなったことに加え、増設されたセンターが地域組織の月例会に介護予防の体操などを提供していただき連携がとれる関係ができてきました。近い将来には、自治会との連携も図ってきたいと考えております。</p> <p>ただ、センターが閉館の日曜日にセンター案内(入口のセンター名の表示)が見えないため、その点について改善していただければと思います。</p>
前嶋主査	<p>商店街内の1店舗での開設センターは、閉館の際はシャッターが閉まるような構造になっており、入口ドアに明記されたセンター案内が隠れてしまうため、現在、シャッター上への案内表示について受託法人へ検討してもらっておりますが、とりあえずは、手作りの案内掲示で対応する予定です。</p>
星野委員	<p>総合相談の虐待(疑いを含む)件数が、24年度は23年度の5倍以上の164件となっている理由についてお伺いします。</p>

柴田高齢福祉課長	<p>大きな理由は、身近にあんしんケアセンターが開所され、これまで以上に相談しやすくなったことによる増加と考えております。</p>
松崎部会長	<p>あんしんケアセンターの名称が変わったことに関して、地域の反応はいかがですか。</p>
瓜生委員	<p>地域の反応としては、「わかりやすくなった」「身近になった」という声が聞かれています。</p>
柴田高齢福祉課長	<p>あんしんケアセンターが地域の高齢者を支える機関として機能している事例について紹介させていただきます。</p> <p>先日、行方不明の通報があったケースに対し、市の公的サービス利用がなかったため、あんしんケアセンターに確認したところ、総合相談等によりかかわった高齢者情報の記録を元に関係機関と連携し情報収集を行い、早期に所在等が確認できた事例が2件ありました。増設により、さらに高齢者を支える機関として機能できると考えております。</p> <p>議題6 その他</p> <p>特になし。</p> <p>全ての議事について説明、質疑応答、承認が終了し閉会となる。</p>